

公開研究報告会のお知らせ

美作大学・美作大学短期大学部では、地域とともに育つ高等教育機関として地域生活科学研究所が中心となり、地域社会が抱えている課題の解決に資する学修・研究活動を行っています。

その研究成果等を公表することによって、地域貢献や地域社会への還元とともに、大学を理解していただくことを目的として、次のとおり公開研究報告会を開催します。

今回は2023年度に取り組んだ研究内容についての報告です。ぜひご聴講ください。

★開催日時

第1回 2024年6月7日(金) 午後5時40分～午後7時15分

第2回 2024年6月14日(金) 午後5時40分～午後7時15分

★場 所

美作大学 新6号館3階 631 講義室

★報告テーマ及び報告者(順不同)



◆ 6月7日(金)

報告テーマ	報告者
地場産物を生かしたレシピ検討と食育	食物学科 (現 栄養学科所属)
	住吉 友香
障害のある人を対象としたオープン・カレッジの開催 ～発達障害のある高校生の進路選択支援・知的障害のある人への学習機会の提供～	社会福祉学科
	薬師寺 明子
地域農業後継者との交流活動を高齢者支援に生かす ー相互支援・知域の活性化の一助としてー	食物学科
	松原 洋子
産学連携による地域活動における地域住民、企業の満足度と学生の教育効果	社会福祉学科
	武田 英樹 ※所長が代理報告
子育て支援を考える ～北園町町内会活動の活性化を通して～	社会福祉学科
	有岡 道博 ※所長が代理報告
若年性認知症の理解啓発に関する活動	社会福祉学科
	堀川 涼子

◆ 6月14日(金)

報告テーマ	報告者
重層的支援を目指した、ひきこもり経験者・家族によるセルフヘルプ活動に関する研究	社会福祉学科
	菅原 明美
地域活性化のための取り組み	食物学科
	人見 哲子
ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)を利用した特殊詐欺の予防策と啓発方法について ー大学生と関係機関が連携したとりくみー	社会福祉学科
	新谷 芳子
地域の子どものための家庭科教育的な探究活動のあり方	食物学科
	小橋 和子
カリウム確認シートの開発	食物学科
	小山 達也
津山圏域の農産物、及び農産物加工品の味・香り・脂肪酸分析等による客観的評価	栄養学科
	桑守 正範

【申込み・お問合せ先】

美作大学・美作大学短期大学部 地域生活科学研究所

担当：光井

☎(0868)22-7718

【一般の方の参加定員】

先着順で40名までのご参加を受け付けます

主催：美作大学・美作大学短期大学部 地域生活科学研究所